＜平成３１年度（令和元年）＞　　2019

柏尾町内会　定期総会議案書

開催日時：　平成３１年4月28日（日）　　午後１時～３時

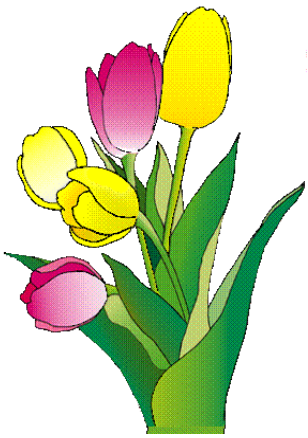
開催場所：　柏 尾 町 内 会 館

一般会員：　986世帯　　1,350 名

組　数：　105 組

特別会員：　１４ 事業所　　（順不同）

株式会社　ブ リ ヂ ス ト ン　横浜工場
山 崎 製 パ ン 株 式 会 社　横浜第一工場
ポーラ化成工業株式会社　横浜研究所
森 紙 業 株 式 会 社　関東事業所
長 沼 紙 器 印 刷 株 式 会 社
合 資 会 社　柏 屋 商 店
有 限 会 社　戸 塚 昇 光 社
有限会社　江 橋 住 宅 総 合 サ ー ビ ス
ア マ カ ン パ ニ ー
そ ば 処　や ぶ 忠
社会福祉法人　豊会　柏尾スマイル保育園
の び の び 学 童 保 育 所
有 限 会 社　工 藤 紙 業
グループホーム　ひかり横浜戸塚



平成３１年度　柏尾町内会定期総会　議事次第

１	司　会　進　行	江橋青年会長
２	開　会　の　こ　と　ば	皆川副会長
３	会　長　あ　い　さ　つ	齋藤(純)会長
４	総会開催に関する資格審査報告	船井副総務
５	議　長　任　命、　書　記　指　名	
６	平成３０年度　事　業　報　告	齋藤(純)会長
	⑴　第　一　部　会　報　告	皆川副会長
	⑵　第　二　部　会　報　告	栗原副会長
	⑶　第　三　部　会　報　告	澁谷副会長
	⑷　防災備蓄庫プロジェクト報告	澁谷副会長
	⑸　「柏尾の100年史」編纂委員会報告	齋藤(純)委員長
７	平成３０年度　収　支　決　算　報　告	吉倉会計
８	平成３０年度　会　計　監　査　報　告	野村監事
	質　疑　応　答、　採　決	
９	平成３１年度　事　業　方　針　案　提　案	齋藤(純)会長
１０	特別提案：スポーツ・文化普及基金の設立について	實本総務部長
１１	平成３１年度　収　支　予　算　案　提　案	吉倉会計
	質　疑　応　答、　採　決	
１２	議　長、　書　記　解　任	
１３	感　謝　状　贈　呈　・　委　嘱　状　授　与	齋藤(純)会長
１４	閉　会　の　こ　と　ば	栗原副会長

懇　親　会

平成３０年度　柏尾町内会　事業報告

1.　平成30年度も第一、第二、第三部会を中心とした活動が町内会全体の各種事業を強力に牽引しました。担当副会長（部会長）の指導の下、それぞれの部門が協力し、各行事毎に会合を開き、事前の準備・打合せを行い事業を運営してきました。

2.　地域で開催される各種行事については、第一部会が中心となって準備、運営を行い、婦人部、子ども会、青年会の協力の下、引き続き大きな成果を挙げることが出来ました。中でも秋季レク大会で三連覇を達成できたことは特筆に値する成果でした。平成25年度から活動を開始した「インディアカクラブ」は若い世代を中心に引き続き活発な活動を展開し、10月には小学生も含めて７１名の参加により町内会単独での第５回大会を開く事が出来ました。

3.　第二部会は「文化面」での連携強化という役割を担っており、平成２３年秋からスタートした「柏尾ぶらりサロン」は既に８０回を超える開催となり地域に根付いた学びと親睦の場になっています。
　また一昨年スタートした「柏尾町文化祭」は、自他ともに認める素晴らしい才能を持った会員の方々の作品を集めて「第３回目」の開催となり、６１作品の応募で参加者も倍増し、大きな成果を収めました。併設した「喫茶室」では「柏尾」の焼き印の入った和菓子のおもてなしなどが多くの参加者から好評で、地域の重要な文化的事業としての位置付けが確立されつつあります。

4.　第三部会では平成24年8月から「災害対策ネットワーク登録」を行い、引き続いて更新活動も行ないました。昨年10月に行った連合町内会の拠点防災訓練では、4名の正副防災リーダーを中心に120名の会員が参加し各種訓練を実施しました。併せて、災害時の安否確認を目的に「無事ですカード」掲出活動を行い約59%の実績を挙げる事が出来ましたが、更なる活動の強化・改善が求められています。
　一昨年度から立ち上げた柏尾町学援隊は17名の隊員を中心に、柏尾小学校児童の登下校時の見守り活動に引き続き積極的に貢献しています。

5.　平成２９年6月に完成した 「防災備蓄倉庫」は災害用備蓄品の購入を継続し、内容の充実を図りながら、災害時への備えを強化しています。また、この場所に設置した防犯カメラも安心・安全な町づくりを支えるツールとして効果を発揮しています。

6.　新規居住者への町内会加入の働きかけを継続的に行ない、1000世帯前後で微増減が続いており、今後もこの傾向は続くものと思われます。町内会組織を支える評議員体制は、負荷の偏りや高齢化への対策として担当副会長を中心に輪番制の導入を本格的に取り入れ、その定着化を目指しています。

7.　近隣「6連合町内会」との協力で始まった「川上の100年史」編纂事業が２年に亘る活動の結果、平成３１年３月に記念誌の発刊に漕ぎ着け、全会員世帯に無償で配布することが出来ました。また地元柏尾小学校の「創立50周年記念事業」の一環として郷土資料室のリニューアルに取り組み、大きな貢献をすることができました。

8.　平成26年に開設した柏尾町内会ホームページは「不具合」が発生し現在休止されておりますが、会員への情報提供や町内会の紹介の重要なツールとして再稼働の準備に入っています。

＜柏尾町内会及び連合町内会主催事業報告＞

（数字は全参加者数）

月	日	事　業　内　容	参加人員	開　催　場　所　等
4	22	柏尾町内会定期総会	1058	柏尾町内会館（委任状含む）
5	6	柏尾地区連合町内会総会	40	柏陽台自治会集会所
	13	柏尾地区さわやかウォーク	45	茅ヶ崎から大磯まで東海道の旅
6	3	ケアプラザ祭	1000	舞岡柏尾地域ケアプラザ
	24	第19回大人のインディアカ大会（49チーム参加）	250	柏尾小学校体育館
7	15	柏尾地区少年少女スポーツ大会（12チーム参加）	140	柏尾小体育館
	27	追分不動尊祭礼	100	町内会主催
8	4	柏尾町内会納涼盆踊り大会	延べ1273	柏尾小学校校庭
9	16	柏尾町内会敬老の日　祝賀会	120	ポーラ化成工業　研究所　ホール
10	7	柏尾地区連合町内会第29回秋季レクリェーション大会	1000	柏尾小校庭／柏尾町三連覇
	21	第5回柏尾町インディアカ交流会	71	柏尾小学校体育館→柏尾町内会館
	27	柏尾小学校創立５０周年記念式	200	柏尾小学校体育館
	28	舞岡地区センター祭	1000	舞岡地区センター
11	4	柏尾地区防災拠点訓練	300	柏尾小学校（夜間訓練/本部設営、情報伝達）
	24	柏尾地区ドッジボール大会(12チーム参加)	200	柏尾小学校体育館
12	2	柏尾町餅つき大会／忘年会	360	柏尾町内会館
	9	柏尾地区もちつき大会	700	柏尾小学校駐車場
	25-31	防災部・消防年末年始火災特別警戒		柏尾町全域
	25	子ども会　火の用心夜回り実施	85	柏尾町全域
1	1	元旦マラソン大会	200	不動坂→柏尾小学校（戸塚警察署参加）
	13	柏尾町内会賀詞交歓会	40	柏尾町内会館
2	11	初午稲荷講開催	20	益田家稲荷　→　柏尾町内会館
	17	第3回柏尾町文化祭	108	柏尾町内会館
そ	毎月　柏尾地区連合町内会広報部会出席			
の	毎月　柏尾町内会役員会開催（4/8,5/27,7/1,7/29,8/19,9/30,10/20,11/25,12/23,1/27,2/24,3/24）			
	防災部　毎月1日、１５日　防火、防災広報活動実施			
他	防犯部　地域内パトロール実施。看板、掲示板の点検修理、街灯維持管理			
	婦人部　町内会館の大掃除年2回、毎月広報仕分け・配布、定例役員会での茶菓準備			
	環境事業推進員／保健指導員　3R夢運動の推進、ごみ集積場所点検・整備			
	交通安全指導員　毎月１日、１５日　全国交通安全運動　広報活動実施			
	総務部　定例役員会議事次第作成、各種資料作成		柏尾町学援隊　柏尾小児童の登下校見守り活動	

平成３０年度　柏尾町内会　第一部会報告

１．第一部会の構成と役割

事業推進部、青少年部、婦人部、子供会(含む、活動推進)、青年会の各部会、及びインディアカクラブで構成しています。町内イベントの主催、運営及び連合主催行事等への参加及び推進を致しました。

２．町内行事報告

⑴ 大人のインディアカ大会　6月24日(日)　参加人数：80人

インディアカ競技を通して町内、中学生、教職員、地域企業の方々との親睦が図られました。町内より上級：2チーム（1、2位）、中級：2チーム(2、4位)、準中級：4チーム（3、8、9、12位)、初級：2チーム(9、14位)の計10チームが参加し、楽しい時間を過ごし、また良い成績を収める事が出来ました。

⑵ 柏尾地区少年少女スポーツ（インディアカ競技）大会　7月15日(日)　参加人数：50人

連合町内会最大の子供イベント。各チームが練習を重ね、大会当日にベストでのぞみ保護者の熱い応援の中、町内より3チーム・22人(10、11、12位)が参加して熱戦が繰り広げられました。大会を通じて保護者の親睦がより図られました。

⑶ 納涼盆踊り大会　8月4日(土)　参加人数：延べ1273人

夏の風物詩の町内盆踊り大会。子供会のヨーヨー釣りや、青少年部の焼き鳥、事業推進部の焼きそば、婦人部の踊り、町内会員＆他地域による模擬店等、町内皆様に夏の夜長をお楽しみ頂き町内の親睦がより図られました。また、本年も太鼓の練習（14人）を6回行い大会当日に櫓で太鼓を叩いて、盆踊りを盛り上げました。

⑷ 敬老の日・祝賀会　9月16日(日)　参加人数：120人

町内７０歳以上の方々の敬老祝賀会を開催致しました。舞中吹奏楽部の演奏、コーラス、カラオケ、踊り、ビンゴゲーム、消費生活により「おれおれ詐欺」についての啓発、婦人部の手料理に舌鼓を打ち楽しい時間を過ごして頂きました。

⑸ 柏尾地区連合町内会秋季レクレーション大会　10月7日(日)　参加人数：200人

連合町内最大のスポーツイベント。老若男女の熱い声援の中、柏尾町内が一つになり参加選手一同のガンバリによって、三連覇に輝きました。また、各競技を通して町内親睦を図る事が出来ました。

⑹ ドッジボール大会　11月24日(土) 参加人数：100人

小学生のドッジボール大会。柏尾町より低学年2チーム(2、4位)、高学年2チーム(1、2位)の計４チーム（４６人）が参加して、保護者の熱い応援の中熱戦が繰り広げられました。

⑺ 柏尾町内会餅つき大会　12月2日(日)　参加人数：360人

年末恒例の町内行事。参加者と共に８０ｋｇの餅を町内会館でつきました。つきたてのお餅（あんこ、きな粉など）と子供会特製の豚汁を皆様と一緒においしく頂きました。また、白餅を沢山の方に購入頂きました。今年も時間をずらして参加人数の調整をしましたので、参加者がゆっくりとお餅を頂く事が出来たと思います。

３．各部報告

各部の主要な行事を報告し、他にも多彩な行事を開催しております。

⑴ 事業推進部・青少年部：柏尾町内会及び連合町内会主催行事の企画・運営・推進を行いました。

⑵ 婦人部（独自活動）：町内会各種行事への参加・ボランティア活動・研修会等の活動を行いました。

部会、ボランティア、広報誌仕分け、その他会合出席　毎月１回

- 5/14、5/25、6/8、11/12、2/19、2/21、3/22
  研修会（草餅作り、ホウ酸団子、旅行、味噌、どら焼、防災、吊るし雛）
- 6/3：舞柏ケアプラザ祭り出店(赤飯)
- 8/4：納涼盆踊り大会　出店(おでん）/踊り

⑶ 子供会（独自活動）：町内の子供行事に関する企画、運営、推進を行いました。

- 7/23、24 ：夏休みラジオ体操(延べ200人
- 11/24 ：ドッジボール大会（4チーム参加）
- 11/24 ：児童文化教室
- 12/25 ：火の用心＆夜回り（73人参加）
- 1/12 ：新春書道展
- 3/2 ：歓送迎会

⑷ 青年会（独自活動）：町内の若手２５人で町内行事への参加、推進、運営活動を行いました。

- 6/3 ：舞岡柏尾地域ケアプラザまつり
- 6/24 ：大人のインディアカ大会
- 8/4 ：納涼盆踊り大会
- 12/2 ：町内会餅つき大会

⑸ インディアカクラブ：初心者も多数参加され、延べ22日の練習に624人の参加を頂きました。

柏尾インディアカクラブも立上から6年を経過し順調に活動しております。町内独自開催のインディアカ交流会も第五回を数え、71人が参加して開催し益々盛り上がりを見せています。今年より1回/月平日夜の練習も始めました。練習だけでなく試合でも楽しくプレイできるように練習も内容を濃くしていきます。
課題もたくさんありますが、来年度も楽しくそして少しずつメンバーを増やしていきたいと思います。

平成３０年度　柏尾町内会　第二部会報告

１．第二部会の構成、役割

柏和会、保健活動推進員、消費生活推進員、民生委員・児童委員、主任児童委員より構成し地域福祉、健康づくりの推進役として自らが学習し知識・情報の啓発を行う。

２．各部報告

（1）柏和会

・定例会（９回）　・総会　・会計監査　・忘年会　・日帰りバス旅行　・第一、第五公園の清掃と整備
・ウォーキング及び花見　・カラオケ大会　・成田山新勝寺初詣　・町内敬老祝賀会参加
・各種研修会　講演会参加（熱中症予防と高齢者の脱水について、元気な時から介護予防・健康チェック）
・シルバー健康ひろばの管理、運営、清掃、整備　・はまちゃん体操への参加
・民生委員による軽い運動、脳トレ、ゲーム、歌、脳の体操、お口の体操　・ペタンクに毎月参加
・小規模多機能ホームパンジー運営委員会（６回）
＊毎月参加しているペタンクなど、来年度もスポーツに力を入れて予防医療に努めて行きたいと思います。

（2）保健活動推進員

・定例会（５回）　・市の全体会議　・正副会長会議　・子育て支援会議　・赤ちゃん教室の手伝い（９回）
・健康体操（１２回）　・ウォーキング（３回）　・戸塚区の研修会参加（お口の健康講座）
・親子で体操ワクワク健康フェスタ　生前整理終活セミナー　・区民祭り参加　・全体研修会参加
・第１２回お楽しみ落語会開催（８０名参加）　・防災センター見学　・保健活動７０周年記念式典
＊地域の健康づくりの推進役、行政の健康施策のパートナー役として、健康作り活動を行います。

（3）消費生活推進員

・定例会（９回）　・代表会議（６回）　・エコ石けん作り
・区民祭り、戸塚物作り自慢展作品作成及び出展
・研修会参加（悪徳商法の被害に遭わないために）　・消費生活教室（３回）　・工場見学「崎陽軒」
・舞岡地区センター祭りバザー出展　・エコクッキング　・料理勉強会　・敬老会にて紙芝居
・地域における啓発イベント（５回）　・消費生活だより発行
＊地域における「安全で快適な消費生活の推進」のため、努力して行きたいと思います。

（4）民生委員・児童委員、主任児童委員

・毎月の活動
　定例会　・活動報告書提出、委員相互の情報交換（第１月曜日）
　柏尾地区子育て支援ハートぽっぽ柏尾（第３水曜日）
　担当の方への月１回以上の定期訪問と安否確認、行事案内、情報提供
・適宜案件に添い、学校、ケアプラザ、児童相談所ほか該当する機関と連携
・ひとり暮らしの高齢者の方々との食事会（年２回）　・６５歳以上の方々とのお楽しみ会（年４回）
・赤い羽根共同募金（駅頭および連合秋レク大会で呼びかけ）　・施設見学（ペテル好士・舞岡苑）
・柏尾町内会敬老祝い品配布　・町内会、柏和会、子ども会主催行事参加
・のびのび学童保育運営委員会（２回）　・はまっ子運営委員会（３回）並びに会計監査（２回）、
・小規模多機能ホームパンジー運営委員会（６回）　・グループホームひかり横浜戸塚運営委員会（５回）
・柏尾地区社協広報誌（年２回発行）　・赤ちゃん訪問（４１件）　・こども食堂（２４回）
・ケアマネと地区民生委員・児童委員との情報交換会（年２回）　・柏尾小放課後キッズ評議員会（２回）
・柏尾地区連合町内会、柏尾地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会主催行事、研修会参加
・柏尾小学校、舞岡中学校共働事業及び行事参加
・舞岡柏尾地域ケアプラザ、柏尾小学校コミュニティーハウス主催行事参加
・市及び戸塚区社会福祉協議会の研修会参加　・戸塚区会長会議、部会議、主任児童委員会議参加
＊町内会の民生児童委員と第三部会が中心となって発足した「柏尾町災害対策ネットワークチーム」のメンバーとして、お互い連携を図りながら、要援護者の方々の更なる状況把握に努めていきたいと思います。

3．推進行事報告

（1）柏尾町内会文化祭　　平成３１年２月１７日（日）開催　出展作品６１点　来場者１０８名

・３回目の開催と言う事で、恒例行事になりました。今回は昨年の４８作品から６１作品になり、来場者も６４名から１０８名と倍増し、出展者も個人だけではなく地域施設からの出展もありました。見学者同士の会話にも喫茶室のスタッフ達が抹茶のもてなしと共に華を添えました。来年度は２月１６日（日）開催予定

（2）柏尾ぶらり・サロン　　毎月第３金曜日開催　月平均２９名参加（述べ３４８名）

・柏尾ぶらり・サロンは、毎回地元の有識者や区長、警察署長などの地域代表者などが情報提供し交流を深めております。各方面から賞賛を頂きながら有意義な町内活動としての和が広がっています。

総括：第二部会は、来年度も皆様の生活を応援するため頑張って参ります。

平成３０年度　柏尾町内会　第三部会報告

１．第三部会の構成、役割

防災部、家庭防災員、防犯部、環境事業推進部より構成し、民生委員、消防団と連携して災害への備え、自助・共助の推進、安全・安心のまち、清潔できれいなまちづくりを目指します。

２．各部報告

（１）防災部

①柏尾地域防災拠点訓練　11月4日(日)16:00～20:30　参加者数315名（柏尾町内会120名）

・自治会・町内会の防災リーダー及び各役員を中心に実施し当初計画の200名を大きく上回った。

・拠点訓練：今年の訓練は夜間停電時に必要な照明設備の検証のため夜間に実施したほか、各班が現在作成中の「地域防災拠点.運営マニュアル（案）」の作業フローシナリオに従って訓練を実施、最後に全体会議により各班から訓練状況や課題の報告があり、協議した結果をマニュアルの見直しに反映させた。

・現地対策本部訓練：情報伝達訓練（現地本部⇔いっとき避難場所・拠点本部）、組長・.評議員を中心にいっとき避難場所、町内会館への避難訓練、町内会館での備蓄品配布訓練を実施した。

・柏尾町内会「無事ですカード」掲出訓練：26年度から昨年度まで44%→46%→62%→56%で推移し今年は59%の結果で昨年より少し改善されたが、最高62%の更新はできず頭打ちの状況となっている。より一層の啓発活動などの取り組みが必要と思われる。

・地域防災拠点マニュアルの作成：平成31年3月概要版完成。今後追補版、各班詳細版を検討。

②柏尾町内会災害備蓄物資購入計画

・H29年9月報告（回覧）に基づき、昨年度に引き続き2年目の定期購入物資と災害対策物資を購入。

③災害対策ネットワーク登録台帳の見直し：民生委員との合同ミーティング

・10月15日：要援護者の状況確認を実施

④消防団の活動

・広報活動（毎月第1日曜日と15日、春・秋の火災予防週間、年末警備期間）

・毎月1回の器具点検・消防ホース格納庫点検

・消火訓練（11月18日）消防署1名、消防団9名、役員8名、一般10名（大人8名、子ども2名）
　昨年ことは保育園横に新設したスタンドパイプ式消火栓の器具取り扱い訓練を実施

・子ども会火災予防夜回りの支援（12月25日）子ども29名、大人25名、消防団8名、役員12名
　今年は逆コースで実施　町内会館→3ルートに分かれ夜回り→子どもにお土産を渡して解散

・年末年始の消防特別警備の実施（12月20～1月5日）

・戸塚区出初式（1月5日）永年勤続優良消防団員表彰（10年表彰1名、団長賞1名）

・ポンプ積載車受領式（5月19日）消防署3名、消防団8名、連合6名、柏尾町役員8名

（２）家庭防災員

①研修参加による知識・技能の習得

・家庭防災員新人研修　新人3名参加　1回目（6月）　2回目（ 9月）　3回目（11月）

・自主活動防災センター見学（7月7日）家防員4名参加　防災体験学習

・自主活動防災カフェ（11月10日）柏尾町内会館　家防員14名（連合全体48名）参加
　講師：戸塚区ハウスメンテ防災クラブ　内容：女性防災士による女性目線の防災についてほか

②連合町内会防災訓練（11月4日）家防員3名　模擬避難者・医師として訓練に参加

③子ども会夜回り・消防団夜警・激励（12月25・28日）の支援　家防員20・14名参加

（３）防犯部

①パトロール

・毎月第一・三月曜日の夜間防犯パトロール（19時30分～3コース）　述べ187名参加

・年末年始特別警戒パトロール（12月3日）　不動坂交番1名　町内会13名参加

②戸塚区防犯協会総会（6月19日）3名参加　防犯功労者1名表彰

・防犯指導員研修（戸塚警察署、隔月）1名参加

・防犯指導員活動　駅周辺ちらし配布（毎月10日）・青パトロール（隔月）　主に振込詐欺注意喚起

（４）学援隊

・柏尾小学校学援隊活動隊員：柏尾町内会17名（うち防犯パトロール隊8名）

・登校時；登校班に付き添い（3名　毎日）

・下校時：柏尾小正門下・齋藤板金前（各1～2名　火・金曜日）、柏屋前（1名　月・水・金曜日）

（５）環境事業推進部

①柏尾地区環境事業推進委員連絡協議会（年4回）推進委員２名参加

・各種行事参加によるクリーンキャンペーン活動
　①柏尾町盆踊り大会（8月4日柏尾小）　②柏尾地区もちつき大会（12月9日柏尾小）

・早朝ウォークラリー（9月8日7時30分～9時00分）　資源循環局3名、町内会20名参加

・国道さわやか運動（11月17日　舞岡入口～小糸工業　国道一斉清掃）　町内会13名参加

②ごみ集積場所の維持管理

・1ヶ所ネットボックスに取替え（町内57ヶ所のうち55ヶ所完了、残り2ヶ所は設置困難）

・痛みの激しいネットボックス1ヶ所の更新、9か所の補修を実施

③家電リサイクル品（洗濯機2台、電子レンジ1台）　資源循環局戸塚土木事務所に回収依頼

防災備蓄庫プロジェクト報告　（平成３０年度）

平成２７年８月に発足しました「防災備蓄倉庫プロジェクト」について報告いたします。
防災備蓄庫建屋完成後、定期的に防災備品／備蓄食料を購入し、装備を拡充してまいります 。

１．経緯

- 行政との確認・調整および各種認可申請手続きや、平成２８年度町内会定期総会での予算承認の後、立地場所の制約による建築確認申請を行いました。
- 倉庫建屋については平成２９年５月に完成し、同６月に細やかではありますが完成式典を開催しました。
- 倉庫備蓄品の調達計画の検討行い、平成２９年度から備蓄を開始し、今年度は下記の品を購入／装備いたしました。

防災倉庫場所：柏尾町430-1
かしわ屋前、消防団器具置場隣

完成時写真

２．Ｈ３０年度購入品

備蓄品には、水／食糧のように定期的に入替が必要な物資（①）と、購入後使用または経年変化で使用不可となるまで買換え不要な物資（②）の２種類があります。

①定期購入物資（年単位で購入を計画）　30年度購入計：47万円　※主な物資を掲載

No.	物資名	備蓄計画数量	今年度購入数量	備蓄済数量	備考
1	水缶詰（５００㎖）　24本入	270箱	38箱	76箱	７年保存
2	缶入りクラッカー　24缶入	45箱	９箱	18箱	５年保存
3	缶入りパン　24缶入	45箱	９箱	18箱	〃
4	非常食米　50食入	44箱	８箱	16箱	〃　ピラフ・白飯
5	卵スープ・みそ汁　20食入	17箱	３箱	6箱	〃
6	汚物保管袋　100回分入	54箱	１０箱	20箱	1人1日5回使用
7	ﾄｲﾚｯﾄﾍﾟｰ(205m巻)　10巻入	4箱	2箱	3箱	〃

②災害対策物資（予算により購入を計画）　30年度購入計：13万円　※主な物資を掲載

No.	物資名	備蓄計画数量	今年度購入数量	備蓄済数量	備考
1	簡易組立てトイレ	４セット	1セット	5セット	備蓄数検討中
2	小便器	２セット		１セット	〃
3	簡易トイレ用テント	６張	3張	8張	〃
4	発電機（カセットガス式）	２台		２台	完了
5	カセットガス　１２本入	１０箱		１０箱	完了
6	リヤカー	２台		2台	完了
7	毛布（難燃性）１０枚入	１０箱	2箱	2箱	
8	土のう（簡易吸水式）	５５箱		0箱	来年度以降購入予定

３．その他

・旧消防団器具置場は町内会館別館として、盆踊大会備品他の保管場所として活用しております。

以上

「柏尾の100年史」編纂委員会報告（平成３０年度）

1．H30年度編纂委員会活動報告

⑴ 「柏尾の100年史」第3期版とも位置付けられる旧川上地区（舞岡、柏尾、川上、東戸塚、平戸、平戸平和台）の100年史の編纂事業が、H29年4月より6連合町内会の委員18名により「川上の100年史」編纂委員会として、スタートし2年が経過しました。

⑵ そして、H31年1月見本版の作成・校正を経て、3月に最終版13,000部の印刷が完了しました。

⑶ 記念誌は「町内会の歴史編」「史跡旧跡編」「生活の移り変わり編」「地域学校編」「関係行政機関編」「特別編」の６編で構成され、約160頁を超える規模となりました。

⑷ 記念誌は、標準価格300円とし、希望者に販売する形を取りましたが、柏尾町内会、上柏尾町内会の会員については、旧来の積み立て金を充当し無償配布、他は有償或いは回覧方式としました。

⑸ この編纂事業は、戸塚区の区制80周年記念事業（平成31年度）とも連携して進めてきましたので、戸塚区の地域運営補助金も活用することが出来ました。

⑹ この記念誌の発行を祝い、２０１９年5月に「記念誌発表会」を戸塚区長はじめ多くの関係者をお呼びし、地元ポーラ化成工業殿のホールをお借りして開催する予定です。

2．柏尾小学校の「創立50周年記念事業」への参画

⑴ 昭和44年に旧川上小学校から分離独立した地元の柏尾小学校が、平成30年11月に創立50周年を迎え、盛大な記念式典及び記念事業が行われました。

⑵ この記念事業の一環として、柏尾小学校郷土資料室の「昔の柏尾のジオラマ」バージョンアップと、囲炉裏端作成などのリニューアル作業を行い、児童の社会科教育の内容の充実に寄与しました。

⑶ 現在、この郷土資料室を地域へも「一定時間」開放しようとの計画を進めており、運営方法等の検討に入っております。

3．編纂委員会収支報告

＜　参考資料　＞　　（会計年度：　H30年4月1日～H31年3月31日）

（単位：円）

収入の部		支出の部	
項　目	金　額	項　目	金　額
前年度繰越金	518,525	記念誌印刷代金（2,200部）	440,000
柏尾町内会助成金	150,000	郷土資料室リニューアル費	150,000
上柏尾町内会助成金	100,000		
雑収入（書籍売上代）	5,000		
		次年度繰越金	183,525
合　計	773,525	合　計	773,525

＊柏尾台自治会へ渡し済みの350冊分の代金（7万円）は2019年5月度納入予定。

「柏尾の100年史」編纂委員会　　委員長　齋藤　純一

会　計　船井　淳仁　　会計監査　瀬野尾　健

平成30年度収支決算報告書

単位:円

収 入 の 部				
項目／年度	30年度予算	30年度決算	差引額	備考
前年度繰越金	760,595	760,595	0	
一 般 会 費	5,994,000	5,679,173	314,827	947世帯、一部未納・増減
特別会員費	315,000	315,000	0	14事業所
地域活動推進費	699,300	699,300	0	700円×999世帯
防犯灯維持管理費補助金	2,200	2,200	0	2,200円×1灯
広報配布金等	231,000	231,000	0	
会館使用料	40,000	41,000	△ 1,000	
町の防災組織活動費補助金	159,840	159,840	0	160円×999世帯
その他収入	400,000	441,392	△ 41,392	資源回収、祝金等
合　　計	8,601,935	8,329,500	272,435	

支 出 の 部 (1)					
	項目／年度	30年度予算	30年度決算	差引額	備考
運営費	会　議　費	150,000	105,502	44,498	総会、役員会等
	事　務　費	150,000	154,457	△ 4,457	事務用品等
	人　件　費	51,000	51,000	0	評議員への謝礼
	渉　外　費	200,000	183,600	16,400	会長他活動費
	分　担　金	700,000	694,305	5,695	連合町内会分担金
	そ　の　他	80,000	66,410	13,590	
	小　　計	1,331,000	1,255,274	75,726	
事業費	福利厚生費	360,000	357,061	2,939	敬老祝賀会・柏和会
	保健活動費	20,000	20,000	0	活動補助費
	婦 人 部 費	200,000	200,000	0	活動補助費
	青少年部費	120,000	120,000	0	青スポ、インディアカクラブ等活動補助費
	防 災 部 費	150,000	149,825	175	活動補助費
	防 犯 部 費	50,000	50,000	0	活動補助費
	事業推進部費	90,000	90,000	0	活動補助費
	子供会育成費	240,000	240,000	0	活動補助費
	環境事業推進部費	250,000	250,000	0	活動補助費
	家庭防災員費	40,000	40,000	0	活動補助費
	消費生活推進費	0	0	0	
	民生児童委員活動費	50,000	50,000	0	活動補助費
	慶　弔　費	150,000	50,000	100,000	
	レクリエーション費	350,000	300,297	49,703	盆踊り・レク大会
	防災対策費	200,000	199,926	74	防災用品等
	会館運営活動費	30,000	0	30,000	
	柏尾100年史編纂事業費	150,000	150,000	0	活動補助費
	HP作成委員会活動費	30,000	21,540	8,460	
	文化祭事業費	70,000	70,000	0	活動補助費
	学援隊活動費	50,000	50,000	0	活動補助費
	防犯カメラ維持費	10,000	3,649	6,351	
	そ　の　他	150,000	205,972	△ 55,972	掲示板新設等
	小　　計	2,760,000	2,618,270	141,730	
(1)の計		4,091,000	3,873,544	217,456	

支 出 の 部 (2)					
	項目／年度	30年度予算	30年度決算	差引額	備考
防犯灯管理費	防 犯 灯 費	3,000	1,702	1,298	1灯分電気料
	修　繕　費	15,000	0	15,000	
	新　設　費	50,000	0	50,000	
	小　　計	68,000	1,702	66,298	
会館維持管理費	借入金返済額	650,000	647,100	2,900	会館建設借入金
	市有地使用料	52,000	51,720	280	会館･別館用地使用料
	修　繕　費	50,000	0	50,000	
	保　険　料	150,000	144,420	5,580	火災保険＋地震保険
	水道光熱費	170,000	173,064	△ 3,064	
	通　信　費	120,000	113,004	6,996	電話料金等
	減価償却積立費	1,500,000	1,500,000	0	
	そ　の　他	50,000	53,598	△ 3,598	会館消耗品等
	小　　計	2,742,000	2,682,906	59,094	
(2)の計		2,810,000	2,684,608	125,392	
(1)の計＋(2)の計		6,901,000	6,558,152	342,848	
防 災 備 蓄 品 費		1,200,000	512,720	687,280	
自 治 会 活 動 保 険		120,000	119,590	410	
予　　備　　費		380,935	0	380,935	
次 年 度 繰 越 金		0	1,139,038	△ 1,139,038	
支出総合計		8,601,935	8,329,500	272,435	

次年度繰越金内訳

現　　金	67,024　円
ゆうちょ銀行	463,063　円
三菱UFJ銀行	544,399　円
横浜信用金庫	64,552　円
計	1,139,038　円

借入金元本残高

横浜信用金庫	582,618 円

盆踊り会計

残　　高	486,735 円

平成30年度末会館減価償却積立金残高

ゆうちょ銀行	29年度末残高	2,302,018　円
	30年度積立金	1,500,000　円
	受 取 利 子	13　円
	30年度末残高	3,802,031　円

会 計 監 査 報 告

自　平成30年4月1日　　至　平成31年3月31日

平成30年度柏尾町内会収支決算について、現金、預金通帳、諸帳簿、証拠書により監査いたしましたところ、すべて適正に処理されていたことを報告します。

平成31年4月10日

監　事　　高　島　　勝　印

監　事　　野　村　芳　雄　印

平成３１年度　柏尾町内会　基本方針案

私たち柏尾町内会は、近隣相互の親睦を目的に、地域諸団体と連携しながら、安心・安全な町づくりに努めます。特に本年度の重点方針として以下の１０項目を提案いたします。

1. 毎月の役員会開催に当り、事前に担当部会を開き、方針の徹底と意見の集約を行います。また会員相互の情報交換を密にすべく、電子メール等の活用を更に進め、休止中の柏尾町内会ホームページの再稼働を早期に実現します。

2. 町内会組織の強化を引き続き行い、その根幹となる組長、評議員の意見集約をおこなうために、評議員・組長会議を適宜開催し、また評議員輪番制度の導入を進めます。

3. 引き続き、町内会未加入者及び新規居住者への積極的な加入働きかけを行い、全住民参加型運営を目指します。1,000世帯を超える地域自治を担当する組織としてその体制強化を図り、有為な若手指導層の育成に努めます。その為に、「組織・事業検討委員会（仮称）」を立ち上げ、今後数世代を生き抜ける組織改革・運営の見直しを図ります。また諸経費の削減に努め、金融機関からの借り入れについては2020年を目途に完済致します。

4. 登下校時の児童の安全を守る為、H28年４月より活動を開始した「柏尾町学援隊」を更に強化します。安心・安全な地域づくりの為、引き続き防犯部を中心とした防犯パトロールを実施・強化します。

5. 第三部会と民生児童委員が中心となって立ち上げた「災害対策ネットワークチーム」の活動を更に継続発展させ、また「無事ですカード」を周知徹底し掲出率の向上を図ります。（目標80%）「防災備蓄庫」の内容充実を図り、必要資器材の購入・備蓄を進めます。　秋に行われる地域防災拠点訓練に合わせ、拠点本部開設運用マニュアルの周知徹底を図り防災・減災活動を強化します。

6. 資源循環局と連携し地域内のごみ不法投棄への対策を図り、更にごみ排出の削減に努めます。引き続きごみ集積場所の整備を進め、収集のルール強化を図ります。（継続）

7. 青年会を中心に、スポーツ活動や各種行事を通して次世代を担う青年層の更なる結集、育成強化を図ります。その一環として、「第6回柏尾町インディアカ交流会」を継続開催致します。

8. 第二部会が中心となって開催している「柏尾町文化祭」は大変好評で、文化的催しとして定着が期待されます。本年度もその輪をさらに広げ、地域の中心的な文化活動に育てます。

9. 連合町内会と連携して柏陽台緑地整備を進め自然環境の保全に努めると共に、水道・トイレの整備が整ったシルバー健康広場の活用を進めます。（継続）

10. 本年は「町内会設立８０周年」の節目の年であり、昨年度発行した「１００年史」記念誌発表会を盛大に開催するとともに、柏尾小学校の郷土資料室の地域への開放事業も視野に入れ、古き伝統を新しい時代に引き継ぐ活動にも注力します。

平成３１年度　柏尾町内会　事業計画案

月	日	事　業　計　画　案	予定参加者数	開　催　場　所　等
4	28	柏尾町内会定期総会	1,100	柏尾町内会館（委任状含む）
5	6	柏尾地区連合町内会総会	40	柏陽台自治会集会所
	12	柏尾地区さわやかウォーク	60	大磯から国府津への旅
	18	「川上の１００年史」記念誌発表会	200	ポーラ化成工業　ホール
	26	舞岡柏尾地域ケアプラザ祭	700	ケアプラザ
6	1	柏尾小学校スポーツフェスタ		柏尾小学校校庭
	30	大人のインディアカ大会	250	柏尾小学校体育館
7	14	柏尾地区少年少女スポーツ大会	200	柏尾小学校体育館
	27	追分不動尊祭礼	100	追分不動尊
8	3	柏尾町内会納涼盆踊り大会	1,300	柏尾小学校校庭
9	15	柏尾町内会敬老の日　祝賀会	100	ポーラ化成工業　ホール
10	6	柏尾地区連合町内会秋季レクリェーション大会	1,000	柏尾小学校校庭
	20	柏尾地区防災拠点訓練	400	柏尾小学校
	26	舞中スポーツ交流会	250	舞中体育館
	27	舞岡地区センターまつり	1,000	舞岡地区センター
11	10	第6回柏尾町インディアカ交流会	70	柏尾小学校体育館→柏尾町内会館
	24	柏尾ドッジボール大会	200	柏尾小学校体育館
12	1	柏尾町内会餅つき大会／忘年会	300	柏尾町内会館
	8	第18回柏尾地区餅つき大会	700	柏尾小学校駐車場
	２５－３１	防災部・消防年末年始火災特別警戒		柏尾町全域
	25	子ども会　火の用心夜回り	90	柏尾町全域
1	1	柏尾地区連合町内会元旦マラソン大会	200	不動坂→柏尾小学校
	12	柏尾町内会賀詞交歓会	50	柏尾町内会館
2	11	初午稲荷講	30	益田家稲荷参拝→柏尾町内会館
	16	第4回柏尾町文化祭	100	柏尾町内会館
そ		毎月　柏尾地区連合町内会広報部会出席		
		毎月　柏尾町内会役員会開催（4/13,6/2,6/29,7/28,8/25,9/29,10/20,11/24,12/22,1/26,2/23,3/22）		
		防災部　毎月1日、１５日　防火、防災広報活動実施	ぶらりサロン　毎月第３金曜日	
の		防犯部　地域内パトロールの実施。看板、掲示板の点検修理、街灯維持管理		
		婦人部　町内会館の大掃除年3回、毎月広報仕分け・配布　→　仕分け日程は月度役員会にて連絡		
他		環境事業推進部／保健活動部　「よこはま3R夢」運動の普及徹底、ごみ集積場所点検・整備		
		交通安全指導員　毎月１日、１５日　全国交通安全運動　広報活動実施		
		柏尾町内会学援隊　毎日柏尾小学校児童登下校時の見守り活動		総務部　各種資料作成

＜　総会特別提案　＞

柏尾町内会　スポーツ・文化普及基金の設立について

柏尾町内会　役員会

１．設立の目的

柏尾町内会会員相互の親睦や生活向上を目的とした各種行事は既に存在するが、町内会が主催する行事以外にも、少数の会員によるスポーツ・文化向上のための取り組み、或いは計画が多数存在する。

「スポーツ・文化普及基金」（以下、本基金）はそうした会員の積極的な取り組みに対して、資金的或いは人的支援を行うことを目的に設立されるものとする。

２．資金的裏付け

柏尾町内会は永年の課題であった「柏尾町内会館建設」という大事業を平成22年に完了し、今日の活動の拠点づくりを行うことができたが、資金面での体制が十分でなかったこともあり、金融機関からの融資（約700万円）を仰ぐこととなった。その返済にあたり、10年間の返済計画を立て、漸く残り2年程度で完済する目途となった。

この間、諸経費の節約に努めたことは言うまでもないが、通常の町内会費からの捻出の他に、各種事業で得た収益金もその返済に充てる努力を行ってきた。

そうした収益金の主体は「納涼盆踊り大会」の売り上げ収入で、それまでは大会終了後、協力団体への慰労金として配分していたが、前述の会館建設資金に充足させるため近年は全て「盆踊り会計」として別枠計上し、必要に応じ返済金の一部として転用してきた。
（過去の転用総額１４０万円、平成30年度残高486千円）

しかし、以上に述べてきたように、借入金の返済がようやく完了する目途が立った現在、この「盆踊り会計資金」を有効活用するため、この資金と通常の収入金からの一部補助金を合わせて本基金に充てるものとする。

３．基金適用の目安

本基金の適用に当たっては以下の条件を満たすものとする。

（１）原則として柏尾町内会員10名以上が加入する団体・グループであること。
（２）町内会員のスポーツ活動或いは文化活動に関する取り組みであること。
（３）団体・グループの名称、役員、会則、活動計画等が明確であること。
（４）必要に応じ、所定の「申請書」を役員会あてに提出しその承認を得ること。
（５）年度終了後は会計報告を行い、残金がある場合は返金し、また所定の目的以外に使用したことが明らかとなった場合は速やかに返金すること。
（６）申請が認められた団体・グループは、柏尾町内会が主催する事業に最低年間一度は参加し、協力すること。
（７）一団体・グループへの助成金額は上限5万円とする。

４．本基金の設立については、2019年度町内会総会にて承認を受けるものとする。

５．具体的な運用については町内会細則に準じた扱いとし、役員会で適宜審議し、改変を行うものとする。

以上

平成31年度予算(案)

単位:円

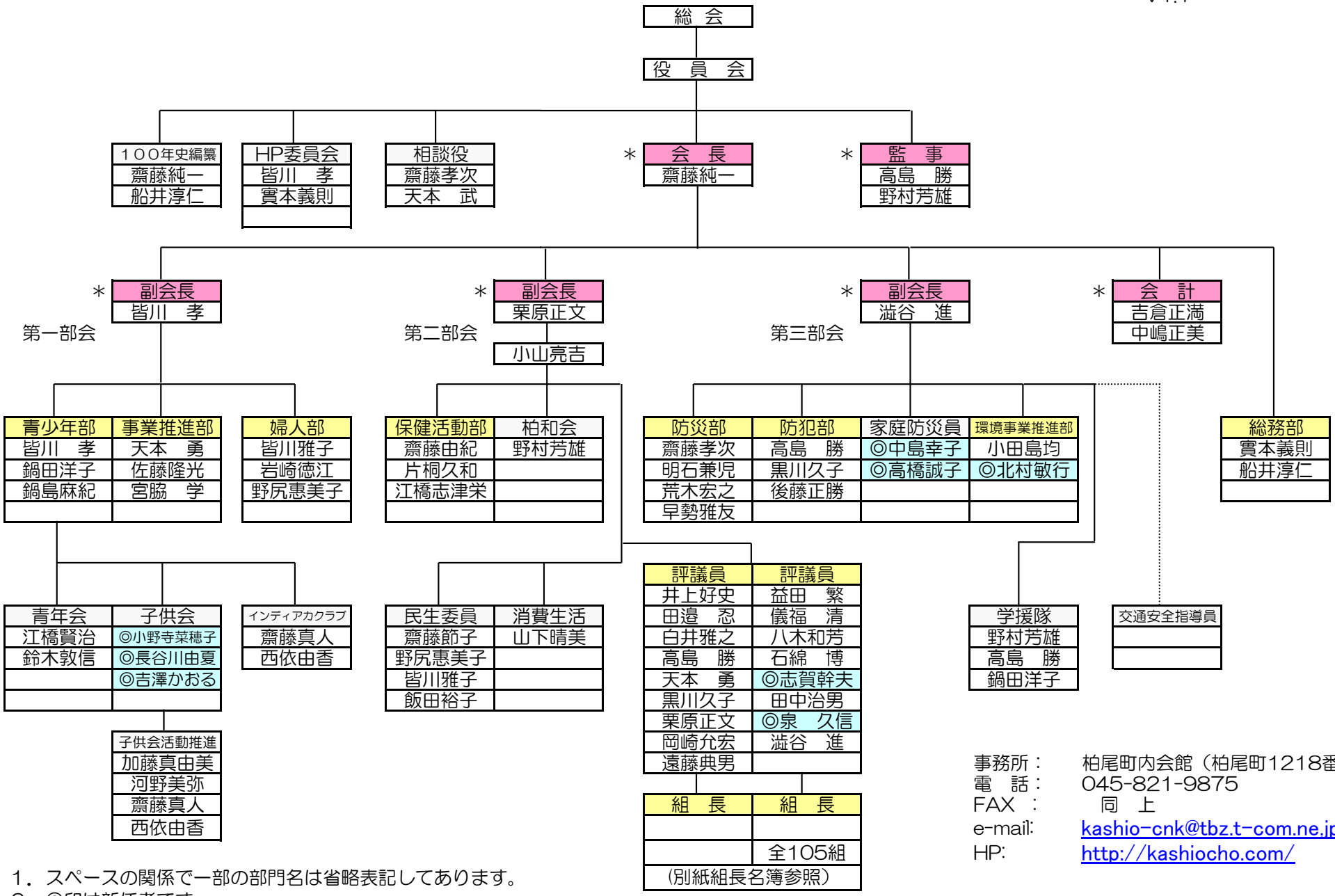
収 入 の 部		
項目／年度	31年度予算	備考
前年度繰越金	1,139,038	
一 般 会 費	5,916,000	986戸×500円×12月
特 別 会 員 費	315,000	14事業所
地域活動推進費	690,200	986戸×700円
防犯灯維持管理費補助金	2,200	1灯×2,200円
広報配布金等	231,000	広報誌・議会だより
会 館 使 用 料	40,000	
町の防災組織活動費補助金	157,760	986戸×160円
そ の 他 収 入	400,000	資源回収、祝金等
合 計	8,891,198	

支 出 の 部 (1)			
	項目／年度	31年度予算	備考
運営費	会 議 費	150,000	総会・役員会等
	事 務 費	150,000	事務用品、消耗品等
	人 件 費	51,000	評議員への謝礼
	渉 外 費	200,000	会長他活動費
	分 担 金	700,000	連合町内会分担金
	そ の 他	120,000	
	小 計	1,371,000	
事業費	福 利 厚 生 費	360,000	敬老会・柏和会
	部 会 活 動 費	90,000	第一・第二・第三部会活動補助費
	保健活動部費	20,000	活動補助費
	婦 人 部 費	200,000	活動補助費
	青 少 年 部 費	120,000	活動補助費(インディアカ交流会含む)
	防 災 部 費	150,000	活動補助費
	防 犯 部 費	50,000	活動補助費
	事業推進部費	30,000	活動補助費
	子供会育成費	240,000	活動補助費
	環境事業推進部費	200,000	活動補助費
	家庭防災員費	40,000	活動補助費
	消費生活推進費	0	
	民生児童委員活動費	50,000	活動補助費
	慶 弔 費	150,000	
	レクリェーション費	350,000	盆踊り・レク大会
	防 災 対 策 費	200,000	
	会館運営活動費	30,000	活動補助費
	柏尾100年史編纂事業費	50,000	活動補助費
	HP作成委員会活動費	30,000	活動補助費
	文化祭事業費	100,000	活動補助費
	学援隊活動費	50,000	活動補助費
	防犯カメラ維持費	10,000	
	そ の 他	250,000	掲示板修繕費他
	小 計	2,770,000	
(1)の計		4,141,000	

支 出 の 部 (2)			
防犯灯管理費	項目／年度	31年度予算	備考
	防 犯 灯 費	3,000	1灯分電気料
	修 繕 費	15,000	
	新 設 費	50,000	
	小 計	68,000	
会館維持管理費	借入金返済額	600,000	月々返済額
	市有地使用料	52,000	会館･別館用地使用料
	修 繕 費	50,000	
	保 険 料	150,000	火災保険＋地震保険
	水 道 光 熱 費	180,000	
	通 信 費	120,000	
	減価償却積立費	1,500,000	
	そ の 他	50,000	
	小 計	2,702,000	
(2)の計		2,770,000	
(1)の計＋(2)の計		6,911,000	
防 災 備 蓄 品 費		1,000,000	
自 治 会 活 動 保 険		130,000	
スポーツ･文化普及基金補助金		500,000	
予 備 費		350,198	
次 年 度 繰 越 金		0	
支出総合計		8,891,198	

平成３１年度　柏尾町内会　組織体制図

2019/04/14　　総務部更新
V1.1



事務所：　柏尾町内会館（柏尾町1218番地の2）
電　話：　045-821-9875
FAX　：　同　上
e-mail:　kashio-cnk@tbz.t-com.ne.jp
HP:　http://kashiocho.com/

1．スペースの関係で一部の部門名は省略表記してあります。
2．◎印は新任者です。
3．＊印の役職は総会での承認が必要となります。

柏尾町内会　役員名簿

役　職　名	氏　　名	電　　話	住　　所	担　当　部　門
会　　長	齋藤　純一		紙媒体をご覧ください	全般
副　会　長	皆川　孝			事業推進部、青少年部、子供会、婦人部、青年会、インディアカクラブ、HP作成委員会
副　会　長	栗原　正文			保健活動部、民生児童委員、消費生活推進員、柏和会、評議員
第二部会部会長	小山　亮吉			
副　会　長	澁谷　進			防犯部、防災部、環境事業推進部、家庭防災員、交通安全指導員
会　　計	吉倉　正満			歳入、歳出
〃	中嶋　正美			歳入
監　　事	高島　勝			監査
〃	野村　芳雄			
相　談　役	齋藤　孝次			
〃	天本　武			
総務部長	實本　義則			庶務連絡、会館運営
副　総　務	船井　淳仁			

柏尾町内会　各部役員名簿

役　職　名	氏　　名	電　　話	住　　所	備　　考
防　災　部	齋藤　孝次		紙媒体をご覧ください	部長
〃	明石　兼児			副部長
〃	荒木　宏之			
〃	早勢　雅友			
子　供　会	小野寺菜穂子			会長　　新任
〃	長谷川　由夏			副会長　新任
〃	吉澤　かおる			副会長　新任
子供会活動推進委員	加藤　真由美			
〃	河野　美弥			
〃	齋藤　真人			
〃	西依　由香			
事業推進部	天本　勇			部長
〃	佐藤　隆光			
〃	宮脇　学			
青少年部	皆川　孝			部長/青少年指導員
〃	鍋田　洋子			副部長
〃	鍋島　麻紀			
防　犯　部	高島　勝			部長
〃	黒川　久子			副部長
〃	後藤　正勝			
婦　人　部	皆川　雅子			部長/民生委員
〃	岩崎　徳江			副部長
〃	野尻　恵美子			副部長/民生委員
柏和会	野村　芳雄			会長
青　年　会	江橋　賢治			会長
〃	鈴木　敦信			副会長
１００年史編纂委員会	齋藤　純一			委員長
〃	船井　淳仁			会計
インディアカクラブ	齋藤　真人			代表
〃	西依　由香			副代表
HP委員会	皆川　孝			委員長
〃	實本　義則			副委員長
学援隊	野村　芳雄			隊長
	高島　勝			副隊長
〃	鍋田　洋子			副隊長

※会館運営委員会はH29年度より総務部に統合

町内会　地区担当役員（評議員）名簿

評議員名	所属組	電話	担当地区	組数	受け持ち組
井上　好史	5	紙媒体をご覧ください		9	1,1-2,2,3,4,5,6,6-2,7
田邉　忍	13-2			9	8,9,10,11-1,11-2,12-1,12-2,13-1,13-2
遠藤　典男	14			3	14,15,16
高島　勝	18-1			6	17-1,17-2,18-1,18-2,18-3,20
黒川　久子	23-2			5	23-1,23-2,23-3,23-4,23-5
天本　勇	23-8			4	23-6,23-7,23-8,31
白井　雅之	21			7	21,22,22-1,24,26-4,26-5,29
栗原　正文	27			6	26,26-1,26-2,26-3,27,27-2
岡崎　允宏	30-2			7	30,30-1,30-2,31-1,31-2,32,33
益田　繁	39-1			7	35,36,36-1,36-2,36-3,39-1,39-3
八木　和芳	37-2			2	37-1,37-2
儀福　清	34			8	34,41,42,42-2,42-3,43,44-2,44-3
澁谷　進	45-3			8	43-1,45-1,45-3,45-4,45-5,47-1,47-2,53
石綿　博	45			7	44,45,45-2,46,46-1,46-2,47
志賀　幹夫 新任	50-2			5	48,50,50-2,51,52
田中　治男	54			4	49,49-2,49-3,54
泉　久信 新任	60			8	55,55-2,56,57,58,59,60,61
合　計				105	

平成31年4月14日更新　　V1.1

地域推薦団体　役員名簿

役職名	氏名	電話	住所	担当役職
民生児童委員	齋藤　節子	紙媒体をご覧ください		柏尾１区連絡員（～H31年）、地区会長
〃	皆川　雅子			柏尾２区連絡員（～H31年）
〃	野尻　恵美子			柏尾３区連絡員（～H31年）
主任児童委員	飯田　裕子			（～H31年）
青少年指導員	皆川　孝			地区会長
スポーツ推進委員	市川　利夫			再任
保健活動推進員	斉藤　由紀			代表　再任
〃	片桐　久和			再任
〃	江橋　志津栄			再任
環境事業推進員	小田島　均			再任
〃	北村　敏行			新任
消費生活推進員	山下　晴美			再任
防犯指導員	高島　勝			
家庭防災員	中島　幸子			代表　新任
〃	高橋　誠子			副代表　新任
〃	鍋田　洋子			連合

柏 尾 町 内 会 会 則

第1章　名　称

第1条　1　本会は柏尾町内会と称す。

2　会の区域は、以下の通りとする。
戸塚区柏尾町1番地から756番地まで、 758番地から803番地まで、 805番地から814番地まで、 815番地の一部、 816番地から1,129番地まで、 1,131番地から1,139番地まで、 1,141番地から1,155番地まで、 1,157番地から1,350番地まで、 1,352番地の一部、1,353番地から1,380番地まで、 1,381番地の一部及び1,382番地から1,410番地まで並びに上柏尾町206番地、 210番地の一部の区域。

第2章　事務所

第2条　本会の事務所を 横浜市戸塚区柏尾町1218番地の2 柏尾町内会館に置く。

第3章　組織及び目的

第3条　1　本会の会員は第1条2項に定める区域に住所を有する個人とし、正当な理由がなければ加入を拒むことはできない。また、退会は自由とする。

2　本会の活動を賛助する法人及び団体は特別会員となることができる。

3　本会は、以下に掲げる地域的な共同活動を行うことにより、町内の福利増進並びに親睦を図ることを目的とする。

（1） 回覧板の回付等区域内の住民相互の連絡
（2） 美化・清掃等区域内の環境の整備
（3） 集会施設の維持管理
（4） 区域内で催す各種親睦行事の開催と運営

第4章　役員及び任期

第4条　本会に次の役員を置く。

（1） 会長　1名　　（2） 副会長　3名
（3） 会計　2名　　（4） 監事　2名
（5） 評議員 若干名　　（6） 組長 若干名

第5条　会長は本会に顧問及び相談役を委嘱することができる。

第6条　役員の任期は原則として2ヶ年とし、補欠により就任した者は前任者の残存期間とし、再任を妨げない。

第7条　1　役員は総て投票又は推薦により定める。

2　会長、副会長、会計及び監事は総会において選任する。

第5章　任　務

第8条　会長は本会を代表する。

第9条　副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。

第10条　会計は本会の会計を掌る。

第11条　監事は次に掲げる業務を行う。

（1） 本会の会計及び資産の状況を監査すること。
（2） 会長、副会長及びその他の役員の業務執行の状況を監査すること。
（3） 会計及び資産の状況または業務執行について不整の事実を発見したときは、これを総会に報告すること。

第12条　評議員は受持組を代行し連絡協調を計る。

第13条　組長はその地域（組）毎の連絡、会費の徴収を行う。

第6章　会　議

第14条　会議の種別は次のとおりとする。

（1） 総会　（2） 臨時総会　（3） 評議員会　（4） 役員会

第15条　1　総会は毎年1回会長が招集する。

2　総会を招集するときは、会議の目的たる事項及びその内容並びに日時及び場所を示して、開催の日の5日前までに文書をもって通知しなければならない。

3　議長は、その総会において出席した会員の中から選出する。

4　総会で行う議事は次の事項とする。

（1） 事業案の審議及び承認　（2） 役員の選任
（3） 予算の審議、及び決算の承認　（4） 会則の変更
（5） その他、会の運営上必要な事項

5　総会の開催は、会員の過半数の出席をもって成立する。ただし、止むを得ない場合は、委任状をもって出席にかえる事ができる。

6　会員は、総会において、各々1個の表決権を有する。

7　総会の議事は出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは議長がこれを決定する。

8　役員が会則に違反し、あるいは本会の体面を汚す行為があったときは、総会の議決により解任することができる。

第16条　臨時総会は役員会の要請がある時、又は会員の3分の1以上の要求があった時、会長が招集する。

第17条　評議員会は随時開催し、各種の事項を協議する。

第18条　1　役員会は会長が必要ありと認めたるとき招集する。

2　役員会は、次の役員をもって構成する。

（1） 会長　（2） 副会長　（3） 会計　（4） 相談役及び顧問

（5） 評議員 （6） 第21条で規定する各部の代表　（7） 地域推薦団体代表

（8） 子供会代表 （9） 柏和会代表 （10） 総会で承認された各種委員会代表

3　役員会は構成員の過半数の出席をもって成立する。

4　役員会の議長は役員の互選にて選出する。

5　会議の議決は、出席者の過半数をもって決し、可否同数の時は議長がこれを決する。

第7章　会　計

第19条　1　会費は一般会費・特別会費とし、総会においてその額を決定する。

2　一般会費は月額500円とする。

3　会員は総会において定められた会費を納入しなければならない。
但し、同一世帯において、複数の会員が存する場合、代表者1名の納入があれば、他の会員の会費はこれを免除することが出来る。

4　本会の資産は、次に掲げるものをもって構成する。

（1） 別に定める財産目録記載の資産

（2） 会費

（3） 活動に伴う収入

（4） 資産から生ずる果実

（5） その他の収入

5　本会の資産は、会長が管理し、その方法は役員会の議決によりこれを定める。

6　本会の資産に掲げるもののうち別に総会において定めるものを処分し、または担保に供する場合には、総会において2分の1以上の議決を要する。

第20条　本会の会計年度は毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

第8章　事　業

第21条　本会の運営を円滑にするために次の8部を置き、各部長を会長が指名する。

総務部　事業推進部　保健活動部　防災部

防犯部　青少年部　婦人部　環境事業推進部

第22条　各部長は本会役員の兼任を妨げない。

第23条　各部長は、部員と共に会長の要請に応え各種事業の遂行に努める。

第9章　付　則

第24条　1　本会則は、総会の決議を経、かつ、横浜市戸塚区長の認可を受けなければ変更することはできない。

2　本会を解散する場合は、総会の3分の2以上の承諾を得なければならない。

第25条　本会の運営に関する細則は別途これを定める。

① 柏尾町内会館利用規約（平成21年4月26日　定期総会にて承認）

② 資機材の購買に関する規定（平成21年7月26日　役員会にて承認）

③ 役員選出規定（平成22年1月24日　役員会にて承認）

第26条　本会則は昭和55年4月1日より施行する。

平成14年4月29日　一部改正。

平成19年4月29日　一部改正。

平成20年4月27日　一部改定。

平成21年4月26日　一部改定。

平成22年4月25日　一部改定。

平成28年4月24日　第19条2項　改定